

ターゲットは日本人？ 『カジノはいらない』を広げよう

大阪労連は、国に「大阪のカジノ（賭博場）誘致計画を認可しないよう求める要請」署名を進めるために学習や宣伝行動を広げています。



上：パルコプ労組学習会
右：城北労連宣伝
左：西淀川ローラー作戦

戸別訪問や宣伝で

西淀川労連が加盟する西淀川連絡会では、10月30日に「ローラー作戦」を実施。166軒に戸別訪問を行って76軒で対話を行い、その中で「カジノ反対署名」を56筆集めました。城北労連では定期的に京橋駅にて「カジノ反対宣伝」を実施してビラ配布と署名活動を行っています。

学習会で

「職場で広めたい」

大阪パルコプ労組は9月上旬「カジノ・IR誘致を考える」学習会を「大阪市をよくなる会」中山事務局長を講師に開催。参加者からの感想では「夢洲の地盤がかなり弱い、すぐに地盤沈下しそう。焼却灰などを埋め立てていたことを知って、土壌汚染もすることがわかった」「当初、カ

わくに運動を広げよう

現在、国がいつカジノ認可の判断をするのか分からない状況です。引き続き、職場や地域で署名を軸に、カジノパンフの普及や学習会の開催を進めていき、署名目標の組合員1人5筆を達成して、民意を無視したカジノ誘致を撤回させましょう。

11.3おおさか総がかり集会

かがやけ憲法！ 平和といのちと人権と



秋晴れの11月3日、扇町公園で「かがやけ憲法！平和といのちと人権と」11・3おおさか総がかり集会が開かれました。

大阪憲法会議・共同センターの丹羽徹幹事長の開会あいさつに続いて、同志社大学大学院教授の岡野八代さんが講演。11月3日の憲法公布記念日が「文化の日」となった経緯に触れ、文化を大切にしないといけないというこ

と、そして「多様性を否定し、役に立たない人を排除するのが今の社会。」

役に立つか立たないかではなく、誰にでも生きる価値がある。今の政権は私たちの生活や文化に全く関心がなく、戦争の準備ばかりやっている。日本のような国は攻められ

たら最後、国民を守ることとはできない。国民を守るためには攻められないように、戦争を起こさないようにするしかない。戦争をしてはいけない、国民は一人として殺してはいけ

ない、胸を張って訴えてくれる人を私たちの代表として議会に送り出そう」と呼びかけまし

た。

講演の後、岡野さんと2人の若者とのトークセッション。憲法との出会い、私たちが憲法に守られてい

ると同時に憲法が権力をしるものであるということ、憲法がなかった時代に闘ってきた人がいたことに感銘を受けたことなどが縦横に語られました。

「川口真由美さんとおもちゃ楽団」のライブでは、力強い歌声で盛り上がりまし

た。高良鉄美参議院議員の沖縄からの熱いメッセージが披露さ

れ、立憲民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組があいさつ。最

後に参加者全員がポテッカードでアピール。集会終了後は、2コースに分かれてパレードをしまし

た。

秋晴れの11月3日、扇町公園で「かがやけ憲法！平和といのちと人権と」11・3おおさか総がかり集会が開かれました。

大阪憲法会議・共同センターの丹羽徹幹事長の開会あいさつに続いて、同志社大学大学院教授の岡野八代さんが講演。11月3日の憲法公布記念日が「文化の日」となった経緯に触れ、文化を大切にしないといけないというこ

と、そして「多様性を否定し、役に立たない人を排除するのが今の社会。」

講演の後、岡野さんと2人の若者とのトークセッション。憲法との出会い、私たちが憲法に守られてい

ると同時に憲法が権力をしるものであるということ、憲法がなかった時代に闘ってきた人がいたことに感銘を受けたことなどが縦横に語られました。

「川口真由美さんとおもちゃ楽団」のライブでは、力強い歌声で盛り上がりまし

た。高良鉄美参議院議員の沖縄からの熱いメッセージが披露さ

れ、立憲民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組があいさつ。最

後に参加者全員がポテッカードでアピール。集会終了後は、2コースに分かれてパレードをしまし

た。

秋晴れの11月3日、扇町公園で「かがやけ憲法！平和といのちと人権と」11・3おおさか総がかり集会が開かれました。

大阪憲法会議・共同センターの丹羽徹幹事長の開会あいさつに続いて、同志社大学大学院教授の岡野八代さんが講演。11月3日の憲法公布記念日が「文化の日」となった経緯に触れ、文化を大切にしないといけないというこ

と、そして「多様性を否定し、役に立たない人を排除するのが今の社会。」

講演の後、岡野さんと2人の若者とのトークセッション。憲法との出会い、私たちが憲法に守られてい

ると同時に憲法が権力をしるものであるということ、憲法がなかった時代に闘ってきた人がいたことに感銘を受けたことなどが縦横に語られました。

「川口真由美さんとおもちゃ楽団」のライブでは、力強い歌声で盛り上がりまし

た。高良鉄美参議院議員の沖縄からの熱いメッセージが披露さ

れ、立憲民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組があいさつ。最

後に参加者全員がポテッカードでアピール。集会終了後は、2コースに分かれてパレードをしまし

た。

秋晴れの11月3日、扇町公園で「かがやけ憲法！平和といのちと人権と」11・3おおさか総がかり集会が開かれました。

大阪憲法会議・共同センターの丹羽徹幹事長の開会あいさつに続いて、同志社大学大学院教授の岡野八代さんが講演。11月3日の憲法公布記念日が「文化の日」となった経緯に触れ、文化を大切にしないといけないというこ

と、そして「多様性を否定し、役に立たない人を排除するのが今の社会。」

講演の後、岡野さんと2人の若者とのトークセッション。憲法との出会い、私たちが憲法に守られてい

ると同時に憲法が権力をしるものであるということ、憲法がなかった時代に闘ってきた人がいたことに感銘を受けたことなどが縦横に語られました。

「川口真由美さんとおもちゃ楽団」のライブでは、力強い歌声で盛り上がりまし

た。高良鉄美参議院議員の沖縄からの熱いメッセージが披露さ

れ、立憲民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組があいさつ。最

後に参加者全員がポテッカードでアピール。集会終了後は、2コースに分かれてパレードをしまし

た。

秋晴れの11月3日、扇町公園で「かがやけ憲法！平和といのちと人権と」11・3おおさか総がかり集会が開かれました。

大阪憲法会議・共同センターの丹羽徹幹事長の開会あいさつに続いて、同志社大学大学院教授の岡野八代さんが講演。11月3日の憲法公布記念日が「文化の日」となった経緯に触れ、文化を大切にしないといけないというこ

と、そして「多様性を否定し、役に立たない人を排除するのが今の社会。」

講演の後、岡野さんと2人の若者とのトークセッション。憲法との出会い、私たちが憲法に守られてい

ると同時に憲法が権力をしるものであるということ、憲法がなかった時代に闘ってきた人がいたことに感銘を受けたことなどが縦横に語られました。

「川口真由美さんとおもちゃ楽団」のライブでは、力強い歌声で盛り上がりまし

た。高良鉄美参議院議員の沖縄からの熱いメッセージが披露さ

れ、立憲民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組があいさつ。最

後に参加者全員がポテッカードでアピール。集会終了後は、2コースに分かれてパレードをしまし

た。

秋晴れの11月3日、扇町公園で「かがやけ憲法！平和といのちと人権と」11・3おおさか総がかり集会が開かれました。

大阪憲法会議・共同センターの丹羽徹幹事長の開会あいさつに続いて、同志社大学大学院教授の岡野八代さんが講演。11月3日の憲法公布記念日が「文化の日」となった経緯に触れ、文化を大切にしないといけないというこ

と、そして「多様性を否定し、役に立たない人を排除するのが今の社会。」

講演の後、岡野さんと2人の若者とのトークセッション。憲法との出会い、私たちが憲法に守られてい

ると同時に憲法が権力をしるものであるということ、憲法がなかった時代に闘ってきた人がいたことに感銘を受けたことなどが縦横に語られました。

「川口真由美さんとおもちゃ楽団」のライブでは、力強い歌声で盛り上がりまし

た。高良鉄美参議院議員の沖縄からの熱いメッセージが披露さ

れ、立憲民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組があいさつ。最

後に参加者全員がポテッカードでアピール。集会終了後は、2コースに分かれてパレードをしまし

た。

誰でも安心できる
介護保険制度の充実を



10月8日おおさかヘルパー労組連絡会は、学習会&介護署名宣伝を実施。宣伝では「誰でも安心できる介護保険制度の充実を」「利用料引上げや保険外しなどの見直しは許すな」「介護従事者に安心して働ける賃金を」とそれぞれの弁士が訴えました。

最低賃金、全国一律
1500円以上を



10月14日、大阪労連はディーセント・ワーク宣伝を実施。各弁士から「大阪府の最賃は1023円。物価高騰でそれでも足りない、中小企業支援と全国一律で1500円以上をめざそう」「健康保険証廃止でマイナカード強制をやめさせよう」と呼びかけました。

豊能地区協
最賃引上げアピール宣伝



豊能地区協議会は、10月18日阪急池田駅で16人が参加して最低賃金引上げアピール宣伝行動を実施。「いつも応援しています」との声もあり、ビラは380枚配布、署名は6筆集まりました。引き続き「最低賃金1500円以上・全国一律を」の声を広げていきましょう。

23春闘勝利！
大阪春闘共闘委員会を結成



10月31日、大阪春闘共闘委員会は結成総会を開催。第1部は全労連の伊藤さんを講師に、労働法制改悪反対の署名の推進に向けた学習会を開催。各組織より秋闘の取り組みの交流を行い、23春闘勝利に向けて運動を広げて行こうと確認しました。

非正規労働者の雇用の安定を！

大学・研究機関での雇い止めを許すな！

大阪大学前で「雇い止めするな」と訴え▶



学任期法」などの特例を悪用しています。「有期労働契約の濫用的な利用を抑制し労働者の雇用の安定を図る」という法律の趣旨に反し、非常勤講師などの雇い止めを強行しようとしています。

大阪大学でも雇い止め！

大阪大学もそのひとつで3月末に雇い止めを強行しようとしています。

また、羽衣国際大学では

裁判闘争になっており、全国的には理化学研究所が裁判闘争になりました。雇い止めが広がれば、日本での研究の継続性が失われ、日本が誇る技術力・研究力や、大学の教育の質の低下につながります。雇い止めという問題点が浮き彫りとなり、無期転換ルールがあり、無期転換ルールがあり方が問われています。

大阪労連では、すべての非正規労働者の雇用の安定をめざして運動を広め、それぞれの労働争議を支援していきますので、なかまのみなさんのご支援をお願いします。

*労働契約法では、5年で無期転換ができますが、「大学教員任期法」「イノベーション法」では、10年の特例が認められています。しかしこれは「先端的学際的または総合的な教育研究であること」や「科学技術に関する開発」を対象としており、すべての教員に適用されるべきではありません。

国労大阪会館を

研修・学習会などにご利用ください

JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ

◆身障者用昇降機設置

お申し込みは ☎06(6354)0661

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2